



2018-19 年度テーマ



インスピレーションになるろう

第 2670 地区

宿毛ロータリークラブ会報

■会長	竹田 米廣
■幹事	高瀬 一也
■S A A	山本 浩司
■クラブ奉仕委員長	小栗 学
■職業奉仕委員長	竹葉 良仁
■社会奉仕委員長	筒井 大八
■国際奉仕委員長	増田 博和
■青少年奉仕委員長	二神 雅彦

■例会日：毎週木曜日 12:30～13:30
 ■例会場：宿毛市幸町 秋沢ホテル
 ■事務所
 〒788-0003 高知県宿毛市幸町 6-43
 TEL 0880-63-3416 FAX 0880-63-3417
 URL <http://www.gallery.ne.jp/~sukumorc/>
 E-Mail sukumorc@mb.gallery.ne.jp

例会報告 第2621回 平成30年8月23日（木曜日） 天気：雨

■例会司会：山本(浩) S A A
 ■開会点鐘：竹田会長
 ■Rソング：奉仕の理想
 ■お客様：小島歩生様（短期交換派遣学生）
 小島公生様（小島歩生様父）

四つのテスト 言行はこれらに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

■会長報告 竹田会長

一週間の夏休みの間に高校野球が済んでしまいました。高知商業はベスト8まで頑張ってくれました。もう少し見たかったですけど非常に残念ですが、さすが強豪高知商業という事で感動しました。

今日は留学生の歩生ちゃんがここに来てくれると言う事で、ガバナー補佐の大杉さんに出席の相談をしておりましたが、今日はガバナーの随行員で仁淀RCに行くという事で断りの電話が入りました。

高知新聞に紹介されておりましたが吉尾さんの観光農園わっはっは！が大変なお客さんで盛り上がっております。またTVでも吉尾さんが全国にアピールをしておりました。

■ポール・ハリス・フェロー伝達

竹田会長より東会員へ



■幹事報告 高瀬幹事

■ガバナーエレクト事務所より：

- ・事務所開設のお知らせ

■地区財団事務所より：

- ・補助金支給の決定について（800ドル＝89,600円）
- ・補助金支給額一覧表

■中村RCより：

- ・米山奨学生卓話日程について
- 11月14日（水）、奨学生は2名

■高知南RCより：

- ・創立60周年記念式典並びに祝賀会のご案内

■四万十RCより：

クラブ計画書

■米山記念奨学会より：

- ・ハイライトよねやま

■米山梅吉記念館記念より：

- ・館報、秋季例祭について

■宿毛商工会議所より：

- ・「自衛隊誘致シンポジウム」の出席について

欠席届 17名

■プログラム 有田企画委員長

小島歩生様（短期交換派遣学生）



Good afternoon, everyone!

I'm glad to meet you.

今回はアメリカへの交換留学の機会を与えて下さりありがとうございました。スピーチを楽しみにして下さっているロータリアンの方々の期待に応えるために五分程度ですがスピーチをさせていただきます。

先ず始めに驚いたことは、海を、国境を越えるだけで世界が全くもって違うということです。私は初めての海外で、日本以外の国の空気を吸ったことがありませんでした。なので、ニューアーク空港に到着した途端、海外の雰囲気圧倒され共に不安を覚えました。表示のどこを見ても英語。アナウンスも全て英語。周りを見れば、私達日本人とは顔の系統が全く異なる人種ばかり。果たしてこんな世界で三週間も生きていけるのだろうか、とても不安に駆られました。そんな不安いっぱい始まったアメリカ生活、始めはニュージャージーで一番大きな湖、ホパトコング湖をボートで一周したり、ミニゴルフをしたりしました。その後一件目のホストファミリーと御対面でした。一緒にいた友達も私と同じく留学が初めてだったため、初日はあまりコミュニケーションが取れず、会話のキャッチボールも上手く出来ませんでした。次の日から二日間はホストファミリーデーでホストファミリーとショッピングに行ったり、親戚が集まりパーティーをしたりと楽しい思い出を作ることが出来ました。それだけでなく、夜には「短編映画を観ない？」と誘われ、夜中まで一緒に観たのも一つの思い出です。エピソード8から観たのは私も友達も未だによくわかりませんが。(笑)

数日後にあったボーリングは私の人生初のボーリングでした。高校生ともなると、したことあるという子が大概、趣味の一つとなっている子が沢山だと思いません。そんな中で「私ボーリング初めてなんです。」と言いつつわけにもいかず、ひたすら根性で投げました。上手いというリーダーの方とほぼほぼ同等の点数になった時に、私はやっとのこと「ボーリングはアメリカデビューです。」と言えました。(笑)

アメリカに来て一週間が経過し一件目のホストファミリーに慣れた頃でしたが、

しびしび一件目の家族とお別れを済ませました。二件目の家庭で一番印象に残っているのはホストマザーです。移動した初日、友達と私は二人部屋で寝泊まりしました。参考書を開き勉強していると、疲れからかいつの間にか私達は寝落ちしていました。すると夜中の二時頃、ドアが急に開き短髪の女性が私達の部屋に入ってきました。翌朝、友達にこのことを伝えてもわかってくれず、一人でもんもんと悩んでいました。するとホストファザーが奥さんを紹介してくれ、私はそこで奥さんに夜の出来事を話し、奥さんに大爆笑されたのを覚えています(笑)

二回目のホストファミリーデー。私達が旅疲れしているのに気を遣ってくれたのか、ディナー以外は家の中で映画鑑賞をしたり、ゆっくり過ごしました。リビングで課題をしている時、前に受け入れをした留学生のことを沢山話してくれたり、私の家族の話聞いてくれたりして、交流が出来て楽しかったです。ニューワーク教会や、ブルックリン橋、歴史博物館等を見て回っていると、いつの間にか二件目のホストファミリーから三件目に移動することになっていました。一件目とは打って変わって風のように流れた一週間に驚き、最後の一週間を迎えました。

先ずニュージャージーの福祉施設、キャンプ・メリー・ハートに行きました。私は中学三年生の時に重度の福祉施設に福祉体験をさせていただきました。その体験で障がい者には慣れていると思っていたのですが偏見は完璧には除けていませんでした。ですがここを訪問して障がい者も私達と同じように生きているだけで悪いところなんてない。寧ろ私達より純粋だという事を改めて痛感しました。

そして待ちに待った、海水浴とニューヨークヤンキースの試合観戦。アメリカの海も日本の海も同じだ!となめてかかっていた私。日本の海がいかにか静かか、そしてアメリカの海の塩分濃度がいかにか濃いかということ学びました。ニューヨークヤンキース観戦、ニューヨークヤンキースがどれくらい強いかわく知らないまま観戦を始めたのですが、周りが「勝てる勝てる」と言っていたので安心しきっていました。ところがこの日のヤンキースは不調だったのかテキサスレンジャーズに点を取られてばかり。七回表あたりではもう勝ち目がないだろうとばかりに点差があいており、そそくさ帰る人も多々いました。ところがそこから点を取り始め勝算の余地が見え始めたところで時間がなくなり帰りました。結果は負けたそうですが、日本でも野球は滅多に観ないので良い経験をさせていただきました。

最後はお別れパーティーを開き、ホストファミリーに別れを告げました。最初はそうでもなかったのですが、最後の方になるにつれ、最後の別れという時間が湧いてきて自然と涙が流れました。帰り際にはホストファミリーや仲良くなった人と連絡を交換し今もメールなどを取り合っています。

私はものの見方を広げるということを目的にアメリカに行きました。勿論全てのものの見方がわかったわけではありません。ですが、世界には様々な人々が住んでいて、多種多様な生き方をしているということがわかりました。日本も素敵な場所ですが海を越えることによって、色々な出会いが出来ました。写真を撮ってくれませんか?という気軽に撮ってくれた方。道に迷っていると気さくに話しかけてくれ道案内をしてくれた方。私の持っていたバッグのブランド名と自分の名前が一緒という理由で仲良くしてくれた方。日本でもあることかもしれませんが、アメリカで世界の広さや人々の寛大さなど様々な経験をすることが出来ました。そして日本の素晴らしさをアメリカに行き、改めて痛感しました。トイレの美しさ、店員さんの配慮の大きさ、そして何よりご飯の美味しさ。これだけではありませんが、日本がいかにか誇らしい国か、私達が普段過ごしている生活がいかにか大切なものか、これを胸に日々邁進していきたいと思いました。そして初めてのホームステイで経験したことを活かし、今後の生活、



生活、将来へ向けて努力していきたいと思えます。こんな貴重な体験が出来たのはロータリーの皆様や、両親、周りの皆様の支えのお陰です。

I can never thank you enough.
I'd like to go to America again.

I'm sorry for my bad speech.
Thank you so much!

■ニコニコ

竹田会長

2,000円

小島歩生様本日は卓話ありがとうございます

■出席報告

50.00%